

マイ・タイムラインを作ろう

マイ・タイムラインは一人ひとりのタイムラインで、台風の接近等によって河川の水位が上昇するときに、自分がとる防災行動を時系列的に整理し、とりまとめたものです。

キーワード

時間軸

要する準備

家族との連絡

避難方法

作成のポイント!

- 遠出する予定がある場合は、気象情報に注意し、場合によっては、予定のキャンセルも視野に入れましょう。
- 風で飛ばされそうな自転車、農機具の片づけ、ビニールハウスの点検などはすませておきましょう。
- 移動中に情報を収集できるように、携帯電話等の充電をしておきましょう。
- 避難を開始する前に、交通情報や渋滞情報、地域の浸水情報などを収集しましょう。
- 避難する場所が遠い場合は、早めに避難行動の開始を考えましょう。
- 避難が完了しても、情報は収集しておきましょう。



1日前

12時間前

数時間〜2時間前

0時間前

雨風が強くなる前に行うべき事項をすませておく時期

避難に要する時間に応じて避難を開始する時期

身の安全を確保すべき時期

行政情報

※一例ですので、情報の発表がなかったり、順番が前後したりする場合があります。

- 台風予報
- 台風に関する県の基本情報

- 大雨注意報
- 洪水注意報

- 大雨警報（浸水害）
- 洪水警報
- 洪水予報発表（氾濫注意情報）

- 避難準備・高齢者等避難開始発令

- 大雨特別警報
- 暴風警報

- 洪水予報発表（氾濫警戒情報）

- 洪水予報発表（氾濫危険情報）
- 避難勧告または避難指示（緊急）発令

- 緊急速報メール（河川氾濫のおそれ）

- 緊急速報メール（氾濫が発生）

買い物は、雨や風が強くなる前にすませておこう。



時間がかかるおじいちゃん、おばあちゃんは早めに避難しよう。



台風が発生してから川の水が氾濫するまで

台風が発生

天気予報で台風ができたって言うてるよ。まだ雨や風は強くないね。

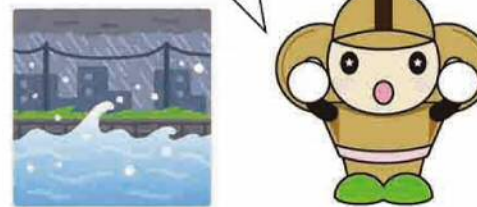


台風が近づいて、雨や風がだんだん強くなる



雨が集まって川の水がだんだん増える

自分がいるところで降ってなくても、上流で雨が降れば川の水は増えてくるよ!



川の水がいっぱいであふれそう

もうギリギリ。川の水があふれる前に、安全なところへ逃げなきゃ!



記入例

※こちらは記入例ですので、お住まいの地域や家族構成に合わせて、ご家族で考えてみてください。

- テレビの天気予報を注意
- 今後の台風を調べ始める
- 家族全員の今後の予定を確認
- マイ・タイムラインを確認
- 1週間分の薬を病院に受け取りに行く



- 避難するときに持っていく物を準備する
- 家の周りに風でとばされるようなものはないか確認

- テレビ、インターネット、携帯メール等で雨や川の様子に注意
- 家族全員の今後の予定を再確認

- 住んでいる所と上流の雨量を調べ始める
- ハザードマップで指定緊急避難場所、避難手段を確認

- 隣町の親戚の家に家族みんなで避難することを電話
- 川の水位を調べ始める

- 携帯電話の充電
- 通行止め情報がないかインターネットで確認

- 隣町への避難の開始を判断
- 携帯メール等で避難準備・高齢者等避難開始の受信
- 移動に時間のかかる人は、市内の指定緊急避難場所への避難開始を判断
- 隣町への避難を完了

- 高台への避難の開始を判断
- 指定緊急避難場所への避難を判断
- 川の水位をインターネットで確認
- 高台への避難を完了



- 指定緊急避難場所への避難を完了
- 携帯メールで緊急速報メール（河川氾濫のおそれ）を受信
- 携帯メール等で避難勧告、避難指示（緊急）を受信
- 自宅内の浸水が想定されない場所で身の安全を確保
- 携帯メールで緊急速報メール（氾濫が発生）を受信

我が家の備え

いつ、どんな備えをしたら良いか、考えてみてね。左の記入例を参考に、マイ・タイムラインを作ってみよう!

